

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

昨年もいろいろありました。世界各地での戦争や紛争が続く中、大阪万博やデフリンピック東京大会の開催、ドジャースのワールドシリーズ2連覇に沸き、いわゆるトランプ関税やコメ価格高騰に右往左往し、八潮市の道路陥没事故、アサヒビールへのサイバー攻撃、熊の襲撃被害、などに驚く年でした。勿論、建設費を始めとする物価の高騰は続き、その状況を常態として今後も対応しなければならないことは変わらず、物価や人件費の値上がりは医療・福祉の領域といえども例外ではなく、建設業界はじめ関係者の苦労は絶えません。福祉分野では、低賃金が改善されず人材が離れてしまっていく状況が深刻化しています。また医療分野では、2024年には7割の病院が赤字になったことが報じられ、初の女性総理大臣となった高市氏のもとで、2年に一度の今年の診療報酬改定をはじめとした、医療や福祉の分野への対応が待たれているところです。当協会も、皆様の様々な知恵を共有できるよう、情報発信のプラットフォームとなれるよう活動してゆきます。

協会は今年、代替わりの年になります。コロナ禍に直面した中山前会長から始まったオンラインやオンデマンドでの研修事業の実施形態はその後、勉強会を新たに始めることも含めてコロナ禍前の対面開催へと徐々に戻りました。さらに魅力ある企画を提供できるよう、運営委員会で協会事業のスリム化を検討しているところですが、今年から新たにスタートする新しい体制にこれらを引き継ぐことになります。また糸余曲折を経て3年が経ちましたが、情報委員長や事務局のご尽力により、今年やっと、新たなホームページをお披露目できる予定です。次の世代に残すべき協会活動のアーカイブ、会員の皆様の相互交流の場としてのプラットフォーム、協会運営の合理化を期待しています。多様な分野のステークホルダーの方々を含めた会員の皆様のご要望に応えていけるよう、これからも様々な工夫を積み重ねて、知恵を絞ってまいりますので、ご期待ください。

今年度から新たな顔ぶれとなる理事会や運営委員会、常任委員会の皆様には、健全な運営のもとに充実した内容の企画を会員の皆様にお届けし、協会のこれまで/これから活動を形として残し、その活動を広く医療・福祉分野、さらにはまちづくり分野等々の様々な関係諸分野の方々に向けて、外向きに展開させて頂きたく願っています。会員の皆様方からの更なるご協力をお願いする次第です。

会員の皆様、会友の皆様の益々のご活躍を祈念いたします。

2026年 元旦

一般社団法人 日本医療福祉建築協会
会長 山下 哲郎

2026 年度協会事業の予定について

平素より、当協会の活動にご協力いただき、ありがとうございます。

当協会における研修事業は、見学会の現地開催や対面での勉強会、オンラインでのフォーラムの実施を予定しておりますが、例年開催しておりました「病院事業者向け建築講座」及び「病院／福祉建築基礎講座」におきましては来年度の開催を見送ることとなりました。ご参加を予定されていました皆様には申し訳ございません。

フォーラムはプログラムや募集時期については詳細が決まり次第お知らせいたしますが、下記のように予定しておりますので、是非ご参加を検討ください。

JIHa 運営委員会 委員長 岡本 和彦

記

(現段階での予定です。開催方法等については決まり次第、あらためて周知いたします)

4月以降 月例行事（施設見学会、勉強会など年間12回程度を予定）

6月 病院事業者向け病院建築講座～施設整備をお考えの方に～ 開催見送り

7月 病院建築基礎講座（2日間）／福祉建築基礎講座 開催見送り

9月 医療福祉建築フォーラム（1日間）

医療福祉建築に関する研究・計画・設計者と他分野の方々が、ともに学び、考える場として、医療福祉建築フォーラムを開催します。（オンライン開催予定）

なお、ユースクラブ2026を実施予定です。

以上

勉強会「韓国の病院建築の現在」 開催案内

理事・運営委員による月例の勉強会として、2月に岡本和彦理事（東洋大学教授）による「韓国の病院建築の現在」を開催いたします。日本で大規模病院の計画が延期されているのに対し、韓国では10万m²規模の病院が続けて竣工し、今後の計画も続いている。9月に行われた韓国病院見学会2025の資料を中心に、現地を案内いただいた金聖龍助教授（韓京国立大学校）にも参加していただき、知っているようで知らない韓国の病院について学びます。会の終了後に、懇親会を行う予定です。参加ご希望の方は、下記の申し込み方法の通りお申し込みください。

記

- 日 時 2026年2月9日（月）16:00-18:00 ※見逃し配信はありません
 - 会 場 佐藤総合計画 大会議室（東京都墨田区横網2-10-12）
※終了後に懇親会を予定しております。
 - 交 通 JR総武線「両国」駅西口より徒歩10分ほか
アクセス：https://www.axscom.jp/media2020/pdf/map_tokyo.pdf
 - 講 師 1. 岡本和彦（東洋大学／JIHA理事・国際委員長）
（次第） 趣旨説明・司会・韓国病院見学会2025報告
2. 金聖龍（韓京国立大学校）
韓国病院建築について
3. 質疑応答・総合討論（対面・WEB参加）
 - 受付締切 2026年2月4日（水）17:00迄
 - 定 員 対面：30名、WEB参加：定員なし
 - 参加資格 どなたでもご参加いただけます
 - 参加費用 JIHa会員・会友：3,300円（税込）／非会員：4,400円（税込）※懇親会費別
※イベントペイ利用によるシステム手数料が別途220円（税込）／人かかります。
 - 申込URL
(対面) https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=0610834174919284&EventCode=C146020069
(WEB) https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=0610834174919284&EventCode=C144893895
- (公社)日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修：2.0時間（予定）
建築CPD（継続能力/職能開発）情報提供制度認定プログラム（予定）

※申込方法

- 1) 申込方法：申込URLよりお申し込み下さい。（イベントペイについて：9頁参照）
- 2) 申込人数：申込人数の上限はありませんが、定員に達した時点で受付を終了します。（先着順）
- 3) キャンセルについて
 - 期日までに支払が確認されない際は自動キャンセルとなります。
 - 入金後のキャンセルは出来ません。
- 4) 参加通知書は、参加者のE-Mailアドレスにお送りします。

勉強会「高騰する建築費への対策事例－運営の視点と建築の視点から」 開催案内【再掲】

来年1月の月例事業は一般社団法人日本医療・病院管理学会との共同開催による「高騰する建築費への対策事例－運営の視点と建築の視点から」を開催します。

昨今の建設費の暴騰に対する病院運営と建築計画の視点からの取り組み事例を報告いただき、それをもとにフロアを交えた議論を行いたいと考えています。

参加ご希望の方は、下記の申し込み方法の通りお申し込みください。なお本事業は建築CPD（継続能力/職能開発）情報提供制度認定プログラム対象外となりますのでご注意下さい。

記

- 日 時 2026年1月22日（木）15:00-17:00
- 会 場 工学院大学新宿キャンパス 28階第1会議室（東京都新宿区西新宿1丁目24-2）
- 話題提供
 - ・病院運営の視点から
石塚 良寛氏（岩見沢市立総合病院 事務部新病院整備担当次長）
 - ・建築計画の視点から
松竹 裕介氏（梓設計アーキテクト部門 BASE02
エグゼクティブディレクター ヘルスケアドメイン副ドメイン長）
- 受付締切 2026年1月20日（火）
- 参加資格 どなたでもご参加いただけます
- 定 員 40名
- 参加費用 JIHa会員・非会員ともに：3,300円（税込）※懇親会費別
※いずれも当日会場にてお支払ください。
- 申込URL <https://forms.gle/n21QALGB8y1czAkW6> ←こちらからお申し込み下さい。
- お問合先 [kakehi\(at\)cc.kogakuin.ac.jp](mailto:kakehi(at)cc.kogakuin.ac.jp) (JIHa理事／工学院大学建築学部 篠淳夫氏)
(at)は@に置き換えてください。

（公社）日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修：2.0時間（予定）
建築CPD（継続能力/職能開発）情報提供制度認定プログラム対象外
日本医師会生涯教育制度単位※日本医療・病院管理学会会員のみ
社会医学系専門医制度K単位※日本医療・病院管理学会会員のみ

日本医療福祉建築協会事務局 E-mail : office(at)jiha.jp (at)は@に置き換えてください。

茨城県立あすなろの郷 見学会 開催案内【再掲】

このたび来年1月の月例行事として、標記施設を見学させていただきます。参加を希望される方は、下記、申込方法の通りお申し込みください。

記

茨城県立あすなろの郷

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/shofuku/kikaku/asunaro-saihenseibi.html>

- 日 時 2026年1月29日(木) 13:30-16:00
- 所 在 地 茨城県水戸市杉崎町1460番地
- 設 計 久米設計・パル綜合設計建築関連業務共同企業体
● データ 障害者支援施設200床、病棟50床/地上2階/鉄筋コンクリート造、木造/延17,933.36 m²/2025年12月開院
- 特 徴 障害支援施設、及び重症心身障害児者への支援を行う入所機能を兼ねる病院を有した複合施設の敷地内建替計画である。高低差のある敷地の特性を生かし、低地側はRC造2階建てとし、1階に外来、通所、管理、供給、イベントホールを集約、2階には人工地盤面を形成し、入所施設と病棟を配置し、高台側には平屋建ての木造の入所施設を配置した。2階はフラットに地盤面と接続する計画とし、災害時に自力避難が難しい利用者の水平避難を容易にし、接地性のある落ち着いた居住環境を構築した。
- 交 通 JR常磐線内原駅よりタクシーで約5分(徒歩30分)
※最寄駅から施設まで少し離れていますので、駅から施設までの往復の交通手段は各自でお手配ください。なお、施設周辺のコインパーキングの数が十分ではないため、なるべく公共交通機関にてお越しくださいますようお願いいたします。
- 定 員 50名 (JIHa会員・会友に限る)
- 参 加 費 5,500円(税込)を含む

写真撮影: ①見学会開始前の撮影 ②施設利用者の撮影 ③フラッシュの使用 は禁止となります

(公社)日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修: 2.5時間(予定)
建築CPD(継続能力/職能開発)情報提供制度認定プログラム(予定)

- 1) 受付方法: 原則としてE-mailに限ります。
- 2) 受付期間: 定員となるまで、または1月21日(水)まで先着順にて承ります。
- 3) 記入事項: 件名「茨城県立あすなろの郷 見学会参加申込み」
①参加者名(法人会員は複数並記可)、②勤務先・部署、③電話番号、④E-mailアドレスを記載のこと。
- 4) 申込人数: 先着順のため、申込人数の制限はございません。
- 5) 受付の確認: お申し込みいただいたものについては内容を確認の上、イベントペイの申し込み用URLをお知らせしますので、そちらよりお申込み及びお支払いをお願いいたします。
※イベントペイ利用によるシステム手数料が別途220円(税込)かかります。

日本医療福祉建築協会事務局 E-mail: office(at)jiha.jp (at)は@に置き換えてください。

勉強会「認知症と物理的環境のいま」開催案内【再掲】

理事・運営委員による月例【勉強会】、2月はWEBにて石井敏理事（東北工業大学 教授）による「認知症と物理的環境のいま」を開催します。

勉強会では、認知症の人のための環境づくりを進めるために、これまで多方面で認知症の人との共創を実現してきた研究者と、認知症の人・家族・社会・企業等をつなぐ拠点施設として、また認知症フレンドリーな取組みや最新の知見を発信していく日本初の施設「福岡市認知症フレンドリーセンター」のセンター長をお招きして、今後求められる社会とその中の物理的環境について考える機会とします。

参加ご希望の方は、下記の申し込み方法の通りお申し込みください。

記

- 日 時 2026年2月15日（日）14:30-16:30 ※見逃し配信はありません
- 開催方法 Zoomミーティング
- 講 師 1. 堀田 聰子（認知症未来共創ハブ 代表
慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科 教授）
2. 党 一浩（認知症フレンドリーセンター センター長）
3. 谷本 裕香子（認知症の人と環境研究所 所長）
- 受付締切 2026年2月9日（月）17:00迄
- 定 員 100名
- 参加資格 どなたでもご参加いただけます
- 参加費用 JIHa会員・会友：3,300円（税込）／一般：4,400円（税込）
※イベントペイ利用によるシステム手数料が別途220円（税込）／人かかります。
- 申込URL
https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=0610834174919284&EventCode=C476930527
- 主 催 一般社団法人 日本医療福祉建築協会+認知症の人と環境研究所
- 問い合せ 谷本裕香子（東北工業大学 認知症の人と環境研究所）
E-mail : yutanimoto(at)tohtech.ac.jp (at)は@に置き換えてください。
(公社)日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修：2.0時間（予定）
建築CPD（継続能力/職能開発）情報提供制度認定プログラム（予定）

※申込方法

- 1) 申込方法：上記の申込URLよりお申し込みください。（イベントペイについて：4頁参照）
- 2) 申込人数：参加人数の上限はありません。
- 3) キャンセルについて
 - 期限までにお支払いされない際は自動キャンセルとなります。
 - 入金後のキャンセルはできません。
- 4) 資料は、参加者のE-Mailアドレスにお送りします。

日本医療福祉建築協会事務局 E-mail : office(at)jiha.jp (at)は@に置き換えてください。

報告会「米国・カナダの医療建築」【再掲】

-海外医療福祉建築研修 2025-

本協会では、本年 9 月に恒例の海外医療福祉建築研修を実施し、米国シカゴおよびカナダ・モントリオールを訪問しました。各地では、医療建築を専門とする研究者や設計者と情報交換を行いながら、大学病院を中心とした高層型医療施設、高齢者施設、新しいリハビリテーション病院の試みなど、興味深い事例を数多く視察しました。また、オプショナルツアーとして訪れたクレムソン大学では、実験病室の見学を通じて、非常に充実した意見交換を行うことができました。さらに、シカゴではフランク・ロイド・ライトの建築、モントリオールではモシェ・サフディの建築など、著名な建築作品も堪能しました。新型コロナウイルス感染拡大による海外視察休止以降、今回が初めての研修となりましたが、多くの対話を通じて積極的に情報交換を行うことができ、大変有意義な視察となりました。

主な視察先は、以下のとおりです。

【米国：シカゴ】

(病院) Rush University Medical Center, (病院) Northwestern Medicine, (病院) Lurie Children's Hospital, (病院) Shirley Ryan AbilityLab, (高齢者施設) The Clare, (設計事務所) Perkins & Will Office, (建築) Robie House

【カナダ：モントリオール】

(病院) St Justine Children's hospital, (病院) MUHC - McGill University Health Centre (Glen site), (病院) CHUM - Centre hospitalier de l'Université de Montréal, (歯科クリニック) Clinique dentaire St-Charles, (高齢者施設) Ilôt Rosemont, (建築) Habitat 67, Biosphere

このたび、本視察の報告会を下記により開催します。一般公開としますので、医療関係者など会員以外の方もお誘い合わせの上ご参加下さい。また、報告会終了後には出席者の交流会を予定しております。参加を希望される方は下記の通り別途お申込みください。

なお、例年どおり、出席者には本視察の報告書をお配りします。報告書は、報告会に出席されない方にもお頒けしています。ご希望の方はメールにてご注文下さい。 (A4 判・カラー/4,400 円税込)

記

日 時	2026年3月12日 (木) 15:00～17:00 [14:30 受付開始]
会 場	芝浦工業大学豊洲キャンパス本部棟エントランス集合 (東京都江東区豊洲3-7-5) https://www.shibaura-it.ac.jp/access/toyosu.html
講 師	小菅 瑠香 氏 (芝浦工業大学 教授) ほか視察参加メンバー
参 加 費	JIHa会員・会友：5,500円／非会員：6,600円 (税込、報告書代含む) <一般公開>
申込URL	https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=0610834174919284&EventCode=C318031943
受付締切	2026年3月6日 (金) 17:00迄
定 員	30名 (先着順)
配布資料	海外医療福祉建築研修2025 研修報告書 (A4判・カラー/頒価4,400円税込)
懇 親 会	会場：報告会の会場近くで予定 (17:30～予定) 会費：5,000円 (予定) (当日受付にてお支払いください)

(公社) 日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修：2.0 時間<予定>
建築CPD (継続能力/職能開発) 情報提供制度認定プログラム (予定)

勉強会「マギーズセンターの空間構成・利用状況とその変化を探る」

開催案内【再掲】

理事・運営委員による月例の勉強会として、3月は竹宮健司理事（東京都立大学 教授）による「マギーズセンターの空間構成・利用状況とその変化を探る」を開催いたします。がん患者とその家族が、予約なしで気軽に立ち寄って相談や交流ができるマギーズセンターについて、東京都立大学の建築計画研究室（竹宮研究室）で行った調査研究結果を題材として、これからのがん相談支援環境のあり方について考えたいと思います。

参加ご希望の方は、下記の申し込み方法の通りお申し込みください。

記

- 日 時 2026年3月27日(金) 15:00-17:00 ※見逃し配信はありません。
- 会 場 東京都立大学（南大沢キャンパス11号館110教室）

キャンパスマップ：https://www.tmu.ac.jp/campus_guide/map.html

※会の終了後に懇親会を予定しております。
- 交 通 京王相模原線「南大沢」駅改札より徒歩5分

アクセス：https://www.tmu.ac.jp/campus_guide/access.html
- 講 師 1. 竹宮健司（東京都立大学/JIHA理事・運営委員）

（次第） 趣旨説明・司会

2. 柴田悠花（日建設計コモンズグループ）

マギーズセンター探訪記：

英西日19施設の空間構成・利用状況とその変化を探る

3. 質疑応答・総合討論（対面・WEB参加）
- 受付締切 2026年3月23日（月）17:00迄
- 定 員 対面：30名、WEB参加：定員なし
- 参加資格 どなたでもご参加いただけます
- 参 加 費 JIHa会員・会友：3,300円（税込）/非会員：4,400円（税込） ※懇親会費別

※イベントペイ利用によるシステム手数料が別途220円（税込）/人かかります。
- 申込URL

(対面) https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=0610834174919284&EventCode=C049099978

(WEB) https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=0610834174919284&EventCode=C875222007

（公社）日本医業経営コンサルタント協会「医業経営コンサルタント」継続研修：2.0時間（予定）
建築CPD（継続能力/職能開発）情報提供制度認定プログラム（予定）

※申込方法

- 1) 申込方法：上記の申込URLよりお申し込みください。（イベントペイについて：次頁参照）
- 2) 申込人数：申込人数の制限はありません。
- 3) キャンセルについて
 - 期限までにお支払いされない際は自動キャンセルとなります。
 - 入金後のキャンセルはできません。
- 4) 参加通知書（WEB参加の方はZoom接続用URL）および資料は、参加者のE-Mailアドレスにお送りします。

日本医療福祉建築協会事務局 E-mail：office(at)jiha.jp (at)は@にしてください。

Web 決済システム「イベントペイ」について

月例事業、及び講座、フォーラムの参加申込みや参加費の支払いを Web 上で受付、管理できる決済システム「イベントペイ」を導入しております。

「イベントペイ」による参加申込み等については下記をご確認ください。

1. 受講費支払方法について

①コンビニ決済 ②ペイジー決済（簡単銀行決済）よりご選択いただけます。お支払期限は申込日 + 7 日間または最終支払期限のいずれか短い方となります。

【ペイジーでお支払いの際のご注意】

一部金融機関（ゆうちょ銀行他）において、現金でお支払いの場合、別途手数料が発生する事があります。その際の手数料については、恐れ入りますがお振込人様にてご負担くださいますようお願い申し上げます。手数料の詳細は各金融機関のホームページをご確認ください。

2. 請求書発行について

「イベントペイ」により受付をする事業については、原則として請求書の発行はいたしません。勤務先等へのお手続きには領収書をご利用ください。ご理解の上、ご協力いただけますようお願い申し上げます。

3. 支払期限について

参加費支払期限は原則として「申込締切日まで」となります。支払期限までに入金がない場合、自動的にキャンセルとなりますのでご注意ください。申込締切日直前にお申込みの場合、お支払い期限までの日数が少なくなりますので、余裕を持ってお申し込みください。

※資料の送付および参加用 URL はお支払い確認後となります。

4. システム利用料について

事業の参加費とは別に、システム利用料 220 円（税込）／人を参加者にご負担いただきます。

5. 領収書発行について

領収書は決済完了メールに記載の URL より、参加者ご自身で取得いただけます。

ご不便をおかけいたしますが、事務作業軽減のためご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

一般社団法人 日本医療福祉建築協会 事務局

会誌「医療福祉建築 230 号」発行遅延のお詫び

会誌「医療福祉建築 230 号（2026 年 1 月号）」ですが、諸事情により発行が遅れしており、今月末発行の予定となります。

会員の皆様、ご購読の皆様には大変ご迷惑をお掛けし誠に申し訳ございませんが、なにとぞご了承くださいますようお願い申し上げます。

JIHa 編集委員会 委員長 山田 あすか